

富山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの改定予定について

1. 「糖尿病性腎症重症化予防プログラム（国）」について

- ・保険者における糖尿病性腎症重症化予防の取組の充実により、被保険者の健康の保持・増進、医療費適正化につなげるため制定（平成 28 年 4 月）
- ・対象者の抽出、関係者との連携や評価等事業を進めるための基本的事項をまとめたもの（対象者抽出基準検討においては、年齢や治療状況、保健事業に関する資源を勘案して検討）
- ・市町村等の取組状況、糖尿病性腎症重症化予防プログラムの効果検証事業の結果、ワーキンググループでの議論や最新の医学的知見等を踏まえ、令和 6 年 3 月に改定。
- ・このプログラムを参考に、都道府県において都道府県版のプログラムを策定

2. 富山県糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて（現行：R2.3 改定）

国のプログラムを参考に下記項目を定義

- ① 受診勧奨対象者の抽出基準（推奨基準、糖尿病未治療者・治療中断者）
- ② 糖尿病未治療者及び治療中断者に対する受診勧奨の介入方法
- ③ 保健指導対象者の抽出基準（推奨基準）

※市町村により、受診勧奨対象者・保健指導対象者の抽出基準は異なる（参考資料 5）

3. 国プログラム改定の主なポイント

（１）対象者の抽出基準と対象者の状態に応じた介入方法の例示（高血圧の追加）

- ・健康診査の結果の有無、糖尿病についての医療機関受診の有無別に、対象者の抽出基準や抽出方法を例示
- ・健康診査の結果がある者については、HbA1c の状況、腎障害の程度（eGFR または尿蛋白の状況）、血圧の状況（血圧値、治療状況）を踏まえた対象者の抽出基準と対象者の状態に応じた介入方法を例示

（２）対象者の年齢層に応じた取組の推進

- ・青壮年期（重症化予防の取り組みによる、生活習慣の改善、生活の質の維持）
- ・高齢者（重症化予防に加え、体重・筋肉量の減少、低栄養等によるフレイル予防）

（３）評価対象者のとらえ方、市町村や都道府県等における評価指標例の提示

- ・評価では、受診勧奨や保健指導を実施した被保険者個々人の単位に加えて、集団での評価も行う。

4. 富山県における対応について（案）

【課題】

- ・国のプログラム改定により、よりきめ細かな受診勧奨・保健指導が求められるが、現状においても、市町村における抽出基準や実施内容は異なる。
- ・医師会、国保連合会、後期高齢、市町村、厚生センター等との調整が必要

【今後の対応】

- ・国プログラムの改定内容の整理、関係機関への聞き取り等、改定に向けた準備
- ・ワーキンググループで改定内容の検討